



ぬまざわ ひろみ
沼澤 寛美

こどもの居場所づくりについて

今ある施設の活用



令和6年6月1日に、寒河江市の駅前通りにオープンしたバスケット3x3用コート

子どもの運動する時間が減るため「共助」「公助」により建設されたコート（寒河江市）

町長 こどもの居場所については、現在、町には各学区にそれぞれ体育館やグラウンドがあり、文化活動拠点としては中央公民館があります。新た

質問 多様な活動が可能になった今、こども達の運動不足への懸念や文化活動に適した居場所の整備が必要と感じます。こどもの居場所や交通手段の整備に対して考えはなのか、町長に伺います。

に魅力ある施設を建設、管理運営、維持等については財政的にハードルが高く、町としては、今ある施設を多目的に使う方法については、町内の各団体と連携しながら、広報活動にも力を入れ発信します。交通手段としては村山市の事例を参考に、利用者の負担や予算なども含め総合的に検討してまいりたいと思います。



さとう こうじ
佐藤 浩二

地域おこし協力隊について

退任後の定住活動をサポート



満室の学生・教員アパート

町長 常時隊員の住居を確保するのは経費も高みできませんが、申し込みがあった際は、良好な環境の住居確保に努力します。

町長 買物等は町だけで解決できませんが、要望のあるコインランドリーや自販機の設置を検討しています。2年次からはリース車に補助を検討しており、買物や移動支援につながると考えます。

質問 隊員の住まいを確保したうえで募集すべきでは、また着任期間終了後をどう考えるか。

質問 近場での買物の問題等を解決せず、アパートだけ建てても、将来は空室にならないか。



たかはし さとみ
高橋 里美

高齢者の福祉サービスについて問う

高齢者の不安を解消するための支援



玄関先まで送迎してくれるデマンド型乗合タクシー

町長 他自治体では自治会が主体となり、高齢者を対象とした通院や買い物への運行を行っている

質問 免許返納してから不便さや住みづらかから、①舟形町独自のやり方で高齢者への移動支援は無いものなのか、②高齢者の方々が今以上に安心して過ごしやすいようにするために町の取り組みを教えてください。

事例があるようですが、当町においては、町内会等におけるドライバーや安全な車の管理及び整備に要する人材の確保の他、実施体制の構築に大きな課題があると考えます。町では現在取り組んでいるデマンド型乗合タクシーをはじめ各種事業を引き続き展開して行きたい考えです。

舟形町の少子化対策を問う

保護者負担の軽減に努める



たかはし けんいち
高橋 健一



町の未来を担う子供たち（ほほえみ保育園運動会）

町長 ①令和5年度より企業立地等促進補助金、雇用促進等補助金制度を

質問 少子化対策として次の提案をします。
①企業誘致の促進
②結婚、出産、入学祝い金の増額
③めがみちゃん商品券の増額
④婚活イベントの復活
⑤他の自治体を参考にしたい町づくり
以上に関して町長の考えをお聞かせ願います。

設置。②結婚祝い金は今年度より住宅リフォーム、引っ越し費用等に上限60万円を予算化。出産は第1子10万、第2子20万、第3子以降30万に増額。入学祝い金は未実施。③商品券は国の経済対策の予算動向を見て検討。④婚活イベントは参加者減のため困難。⑤町の教育支援策として町が受講料全額負担の「放課後オンライン公営塾による学力向上事業」などを実施しております。